

小委員会の調査報告書

教科名	道徳	委員長名 桜井 和則
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を6月13日(火)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、道徳小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 6月14日(水)から7月11日(火)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月12日(水)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、報告書の作成を行った。 なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、東京書籍、教育出版、光文書院、光村図書、日本文教出版、Gakkenの6者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱い内容、内容の構成・排列」について</p> <p>(2) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(3) 「その他」について</p>	
	<p>1 次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱い内容、内容の構成・排列」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識及び技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の發揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>(3) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的・発展的に組織されているか。</p> <p>(4) 今日的教育課題や北海道の地域素材がどのように取り扱われているか。</p> <p>2 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高めるよう工夫されているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>3 「その他」について 上記1～2に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
	<p>1 分冊ノートの使い勝手について。</p>	

様式2

教科名	道徳						
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号	
	教育出版	小学道徳	113 213 313 413 513 613	光村図書	きみがいちばんひかるとき	114 214 314 414 514 614	
取扱内容・構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> ○教材末の「学習のてびき」には、さまざまな問い合わせが設けられており、児童が多様な視点から物事を見つめ、多面的・多角的に考え、自分の生き方にについての考えを深めることができる。 ○「道徳ではこんな学び方をするよ」「道徳の学習をもっと広げよう」「本編教材」「学習をふり返ろう」から構成され、見通しをもって学習できるよう工夫されている。 ○考え、議論する時間を十分確保できるよう、学年段階に応じた文字数で構成されている。 ○全学年に現代的な課題である「いじめ」や「情報モラル」が配置されており、ユニット化して手厚く指導できるようになっている。 ○1年生では、イラストを全面的に使った教材を配置し、楽しく道徳学習に取り組めるように、6年生では人物教材が多く取り扱われ、自分の将来について考えられるよう工夫されている。 ○いじめ・差別問題について考える教材を体系的に配置し、6年間を通していじめや差別を様々な側面から考え深めていくよう配慮されている。 ○教材の挿し絵などは、服装や持ち物、色などに関して性差の偏りがないよう配慮されている。LGBTQについて考える教材も掲載されている。 ○北海道の地域素材については、第4学年教科書に1か所、第5学年に1か所、第6学年に1か所、計3か所掲載されている。 ○分量は第1学年152ページ、2学年152ページ、3学年159ページ、4学年160ページ、5学年176ページ、6学年176ページである。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示された内容項目については、全学年において網羅されている。 ○「道徳が始まるよ」「本編教材」「巻末付録」「学びの記録」から構成され、自身の変化や成長を自覚でき、主体的に学ぶ意欲につながるよう配慮されている。 ○全学年を通して、教材末に学習の手引きが設けられており、多面的・多角的に考えられる発問が教材に応じておかれている。 ○年間を3つのまとまりに分けて構成されており、3学期制を意識したものとなっているが、2学期制にも対応できるよう配慮されている。「生命の尊さ」については、特に力点が置かれており、年間4教材位置づけられている。(ただし1、2年生は2教材) ○教材は、導入→教材→学習の手引きで構成されており、1時間の授業がイメージできるようになっている。 ○2学年以上の教材末の学習の手引き「つなげよう」では、他教科で学習する内容と関連付けられ、日常生活につながるよう配慮されている。 ○北海道の地域素材については、第6学年教科書に知床「命の旅」が掲載されている。 ○いじめ問題に結びつく教材とコラムを組み合わせたユニットが設定されており、「いじめ」をしない、させない、見過ごさない力が系統的に育成されるよう工夫されている。 ○分量は、1学年128ページ、2学年160ページ、3学年176ページ、4年生184ページ、5年生192ページ、6年生208ページである。 					
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○1教材あたりの文章量が短いので「読む」ことの負担が少なく、全員が話し合いに参加できるよう工夫されている。 ○教科書の学びをさらに深め、充実させることができるように、二次元コードでリンクさせる「まなびリンク」が充実している。 ○学習者用デジタル教科書は、有用なツールがたくさん用意されており、教科書と教材が一体化されたものになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人異なる興味・関心をもつ児童が意欲をもって教材に迎えるよう、児童の発達段階に沿った多様な題材を取り上げている。また、漫画形式の教材、見開きの1枚絵など、児童の多様な特性に対応できるよう工夫されている。 ○QRコードから教材の朗読を聴いたり、教材を補助する動画や資料などを視聴したりすることができる。 ○目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は、特別支援教育等各種専門家の校閲を受けており十分図られている。 					
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○サイズはAB版を使用している。 ○ユニバーサルデザインの専門機関の認証マークを取得しており、判別しやすい配色や表現方法が工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○サイズはB5変型判を使用している。 ○文字の大きさや配置、デザインの処理など、色覚特性に適応するようユニバーサルデザインの観点が取り入れられている。 					

樣式 2

教科名	道徳									
取扱内容・構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号				
	東京書籍	新編 新しい道徳	112 312 512	212 412 612	学研	新版 みんなの道徳	118 318 518	218 418 618		
○全学年及び各学年段階の「重点指導内容項目」が設定され、特に重点が置かれている「生命の尊さ」は各学年で3教材ずつ掲載されている。					○全学年及び各学年段階の「重点指導内容項目」が設定され、特に重点が置かれている「生命の尊さ」は各学年で3教材ずつ掲載されている。					
○「道徳の学習を始めよう」「本編教材」「つながる・広がる」「巻末付録」から構成され、道徳の学び方や他教科への広がりを示している。					○「つながるわたし・ひろがるわたし」「道徳の学習が始まるよ」「本編教材」「つなげよう・広げよう」から構成され、道徳の学び方や他教科への広がりを示している。					
○考え、議論する時間を十分確保できるよう、学年段階に応じた文字数で構成されている。					○考え、議論するための内容把握のため、学年段階に応じた文字数・表記・表現で構成されている。					
○2~6年で、現代的な課題に取り組む5つのユニットが同じ時期に配列されており、効果的な指導に向けた配列の組み換えができる。					○現代的な諸課題への対応が各学年でなされており、学年に応じた指導ができるよう配慮されている。					
○1年生では幼児期の育ちをのびのびと發揮できる教材、6年生後半では自己の生き方について考える教材が配置され、幼小中の接続に配慮されている。					○低学年では幼児教育の内容や教材を参考にし、幼小の接続に配慮し、児童の発達的特質を考慮し、学年・学校段階の接続を視野に入れた教材を配列している。					
○いじめ防止に直接関わる「いじめ」「いのち」「じぶん」の3ユニットが設置され、繰り返しいじめ防止について考えることができる。					○いじめ問題への対応では、「いのち」「多様性」「キャリア」の3ユニットとの関わりから、繰り返しいじめ防止について考えることができる。					
○SDGs、LGBTやダイバーシティなど、今日的な課題について考えを深められるように構成されている。					○SDGs、LGBTやダイバーシティなど、今日的な課題について考えを深められるように構成されている。					
○北海道の地域素材については、第5学年教科書に計4か所掲載されている。東日本大震災をテーマにした教材が、第2学年以上の教科書に掲載されている。					○北海道の地域素材については、第6学年教科書に1つ資料として掲載されている。東日本大震災をはじめ日本で起きた大地震をテーマにした教材が、第2学年以上の教科書に掲載されている。					
○分量は第1学年144ページ、2学年160ページ、3学年176ページ、4学年178ページ、5学年186ページ、6学年194ページである。					○分量は第1学年140ページ、2学年148ページ、3学年156ページ、4学年164ページ、5学年166ページ、6学年168ページである。					
使用上の配慮等	○学習指導要領の4つの内容項目別に分類した目次、各教材の見出しに内容項目のマークと学習テーマを示しており、見通しをもって学習できる。					○学習指導要領の4つの内容項目別に分類した目次、各教材の見出しに内容項目のマークと学習テーマを示しており、見通しをもって学習できる。				
	○全ての教材で、冒頭の二次元コードから様々なコンテンツにアクセスできる。					○背表紙の二次元コードからワークシートや動画など様々なデジタルコンテンツにアクセスできる。				
○各教材の「デジタルノート」や巻末の「学習の記録」ワークシートをダウンロードすることで、端末を使った学びの蓄積ができる。					○ワークシートをダウンロードすることで、端末を使った学びができ、動画の閲覧によって教材の理解を深めることができる。					
その他	○サイズはAB版を使用している。					○サイズはAB版を使用している。				
	○ユニバーサルデザインフォントを採用し、色覚特性に適応するようにデザインされている。					○ユニバーサルデザインフォントを採用し、色覚特性に適応するようにデザインされている。				

樣式 2

教科名	道徳					
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	日本文教出版	小学道徳 生きる力	115 116 215 216 315 316 415 416 515 516 615 616	光文書院	小学道徳 豊かな心	117 217 317 417 517 617
取扱内容・構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領の内容項目はもちろん、重点項目は全学年を通して複数の教材（2～3）が掲載されている。 ○各学年、複数の教材で「ぐっと深める」が設定され、主体的・対話的で深い学びへの配慮がなされている。 ○学習方法は「①気付く」→「②考える・深める」→「③見つめる・生かす」と示され、②では写真での提示や動画を視聴でき、視覚的に捉えられるよう工夫されている。 ○1年生では「保・幼、小」の連携、6年生では中学校との接続を視野に入れた内容となっている。 ○人権の尊重という観点から全学年で複数教材とコラムを組み合わせたユニットとして「いじめ問題」が重点的に取り上げられている。合わせて、多様性を尊重した教材が配置されている。 ○ESD、SDGs、プログラミング教育といった現在求められている課題について考えを深められるように構成されている。 ○北海道の地域素材は、1～5学年で一つずつ計5か所掲載されている。 ○分量は第1学年152ページ、2学年168ページ、3学年184ページ、4学年188ページ、5学年184ページ、6学年192ページである。 	<ul style="list-style-type: none"> ○重点項目（重点主題）は長期的な見通しをもって発達段階を考慮しながら1～6年で系統立てて設定されている。 ○指導計画に応じて入れ替えができるように1年は6本、2～5年は5本の付録教材を掲載し、多様な指導に対応できる構成となっている。 ○思考ツールの活用方法を揭示して、多面的・多角的に考える配慮をしている。 ○学習方法は導入（問い合わせ）→ひろげよう→まとめようと示され、考え方や心の変容が実感できるよう意図して作成している。 ○いじめ防止の課題についてはいじめについて子ども自身の問題として捉えられる教材を選定し、全学年に重点主題として設置している。 ○子どもが自ら「問い合わせ」をもって学習に臨むことの重要性を踏まえて各教材において様々な設問（導入）の工夫がされている。 ○北海道の地域素材は、4～5学年で1～2つずつ計5か所掲載されている。 ○分量は第1学年156ページ、2学年172ページ、3学年180ページ、4学年184ページ、5学年188ページ、6学年188ページである。 				
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○各教材には学習指導要領の4つの内容項目別に分類したアイコンと児童向けの言葉で表されたキーワードが掲載され、学習の手がかりをつかむことができる。 ○二次元コードを活用することで個別最適な学びを実現することができる。 ○道徳ノートは紙とデジタルを選ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教師用指導書では「主発問を明確にする」「板書例を段階ごとに3つ用意する」など、児童の主体的・対話的な問題解決を促すための手立てを解説している。 ○二次元コードを活用することで写真や動画を見ることができる。 ○必要に応じて教材の冒頭に登場人物を整理して表示している。 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○サイズはAB版を使用。 ○ユニバーサルデザインフォントを採用。また、行間を広げるなど、特別支援教育の観点からも配慮がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○サイズはAB版を使用。 ○カラーユニバーサルデザインを採用。また、登場人物に偏りがないよう、人権上の配慮がなされている。 				